

継承される
伝統の灯



8月1日
かわかんじょう (狩野川神島橋上流)

広報 いずのくに 平成28年9月号 (No.176)

発行 伊豆の国市
〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1
編集 市長戦略部市長公室 ☎055-948-1431

URL http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/
メール info@city.izunokuni.shizuoka.jp
印刷 フタノ印刷株式会社 再生紙使用

P.2-3 ■ 伊豆の国時代まつり 参加者募集中！
P.4 ■ マイナンバーカード申請
「申請時来庁方式」を導入します

P.8 ■ 「温泉場出逢い通り」に愛称決定
P.9 ■ 守ろう！伊豆の国市のまち並みと景観
P.18-19 ■ この夏、いずのくに。



こうの りいな 公野 莉衣奈 ちゃん (田京)
(平成25年9月7日生)

明るくやさしいわが家のアイドル
りいちゃん。元気にすくすく育っ
てね。3歳のお誕生日おめでとう



ほりいけ しりゅう 堀池 子龍 くん (山木)
(平成24年9月14日生)

今ではこんなに大きくなつてしま
なり、乗り物にのって楽しいしり
くん。これからも楽しませてね。



こいけ りゅう 小池 琉生 くん (町屋)
(平成24年9月17日生)

誕生日おめでとう！何でも挑戦す
るかっこいい琉生君！これからも
元気に大きくなってね！！



おかもと りみ 岡本 りみ ちゃん (古奈)
(平成24年9月12日生)

何でも全力投球で、「やってみる」
とチャレンジ精神も旺盛な女の子。
一緒に夢をかなえようね。



ほとり ことね 羽鳥 琴音 ちゃん (田京)
(平成25年9月11日生)

きのこが大好きなこっちゃん！た
くさん食べて大きくなってね。こ
ちゃんのこことみんな大好きだよ



もり ひろき 森 大樹 くん (古奈)
(平成24年9月8日生)

いつもニコニコ、皆を笑顔にして
くれる大樹、4歳おめでとう。こ
れからもお兄ちゃんと仲良くね。



なかにし ひかる 中西 輝 くん (原木)
(平成24年9月17日生)

いつも元気なやんちゃ坊主。笑顔
をいっぱいありがとー！！

お誕生日
おめでとう

10月号出場者募集

平成24年～26年の各10月生
まれ(2～4歳まで)のお子さんを
募集します。電話またはメールで9
月8日(木)までに申し込みくだ
さい。詳しくは市ホ
ームページ(携帯版)
をご覧ください。

市役所市長公室
☎055-948-1431



市ホームページ
QRコード

市公式ソーシャルメディアで
市の情報を発信中

市役所市長公室
☎055-948-1431

伊豆の国市公式
Facebook

市では、市のさまざまな情報をより多くの皆さんにお伝えするため、
ソーシャルメディアを利用した情報発信を行っています。

伊豆の国市公式
YouTube

伊豆国物語 市内のできごと、イベント案内、
災害情報などを発信

URL /
https://www.facebook.com/izunokuni.city



QRコード

伊豆の国観光情報 市内の観光情報、
観光イベント情報などを発信

URL /
https://www.facebook.com/izunokuni.city.kankou



QRコード

市公式 YouTube チャンネル

市を紹介する
「いずのくに TV」
「伊豆の国音頭」
などの動画を発信

URL /
https://www.youtube.com/channel/
UC7AGRtDiomRRPRTJainNULg



QRコード

ステージ 出演団体募集

各種団体による伝統芸能、各種グループによるステージ発表などの出演者を募集します。
 ところ／葦山時代劇場屋外特設ステージ
 出演時間／20分程度（ステージ切り替えの時間を含む）
 応募資格／市内および近隣市町の団体
 その他／出演者決定後、場所や時間などの調整を行います。

【時代パレード、ステージ出演共通】

応募方法／FAX、郵送または持参のうえご応募ください（募集の数によって出演団体を選考する場合があります）。
 ※申込用紙は観光課窓口（あやめ会館）または市ホームページで取得できます。
 申込期限／9月30日（金）
 伊豆の国時代まつり実行委員会（市役所観光課内）
 〒410-2292 伊豆の国市長岡 340-1
 ☎ 055-948-1480 FAX 055-948-2926

楽市楽座（フリマの部） フリーマーケット出店者募集

今年度はリサイクル祭りの開催がないため、「伊豆の国時代まつり」の会場で工芸品やハンドクラフト・リユース・リサイクル品などのフリーマーケットを実施します。

出店要領／

- ① 1 出店者につき 1 区画
- ② 出店は無料（ただし、前日中に品物を搬入すること）
- ③ 区画の割り振りは主催者側で決定
- ④ 雨天中止
- ⑤ 出店数は先着順で 45 店舗を予定（市内在住者のみ）
- ⑥ 食べ物・飲み物・生き物などの販売は禁止
- ⑦ 「出店の決定」および「出店位置」、「区画の大きさ」、「出店の注意事項」などは後日通知
- ⑧ 盗難、事故、売買などに関するトラブルの対応はすべて出店者の自己責任

ところ／葦山時代劇場ひだまり広場

申込方法／廃棄物対策課（葦山管理棟）窓口または電話で申し込み

募集期間／9月26日（月）～10月7日（金）
 9：00～17：00（土・日曜日を除く）

※予定数になり次第締め切り

その他／

申し込みの際には、出店要領を了承したうえでの受付とします。了承できない場合や法律・公序良俗に反するものは出店を断る場合があります。

☎ 市役所廃棄物対策課 ☎ 055-949-6805

時代パレード 参加者募集

郷土の偉人（源頼朝・北条政子、北条早雲、江川坦庵など）と共に、仮装してパレードに参加し「時代まつり」を盛り上げる団体・個人を募集します。着物や法被、自宅に眠る貴重な時代衣装、その他自作の衣装で参加できる人の応募をお待ちしています。

パレードルート／

葦山中学校～蛭ヶ島公園～葦山時代劇場大駐車場（約 700m）

募集部門／

- ① 仮装部門
歴史に由来する人物に仮装して歩く
- ② PR 部門
コスプレや各団体・企業の揃いの衣装を着て歩く

いざ、伊豆の国。

伊豆の国 時代まつり

11月6日（日）開催
参加者募集中！

マイナンバーカード申請

「申請時来庁方式」を導入します

閩市役所市民課
☎055(948)2901



マイナンバーカードの交付申請は、郵便、WEB、スマートフォン、証明写真機からと、4種類の申請方法があります。これらはいずれも、申請後、カードができた時点で市役所へ来庁し、本人確認や暗証番号の設定を行ってカードを受け取るという「交付時来庁方式」でした。「交付時来庁方式」による申請方法は広報6月号をご覧ください。

9月からは、これに加えて「申請時来庁方式」を導入します。申請を市役所窓口で行い、そのときに本人確認や暗証番号の設定依頼などを済ませ、カードは自宅で本人限定郵便により受け取るという方法です。

これまで申請を見送っていた人は、「申請時来庁方式」をぜひご利用ください。市民課職員が申請をサポートします。



「申請時来庁方式」の手続きの流れ

ステップ1

市役所でマイナンバーカード交付申請

本人確認後、通知カードと住基カード（お持ちの人のみ）を返納し、設定暗証番号記載票に記入します。

ステップ2

マイナンバーカードができた後、自宅へ送付

申請後1カ月程度でマイナンバーカードが市役所へ届きます。申請時に記入した暗証番号を職員が設定し、暗証番号記載票を同封して本人限定受取郵便物で自宅へ送付します。



注意！

通知カード、住基カードの返納に差し支えがある場合は、従来通り交付時来庁方式で申請してください。

注意！

申請時に本人確認をするため、代理人のみによる申請はできません。15歳未満の人および成年被後見人の場合は、法定代理人と本人の同行が必要です。

必ず本人が来庁してね



受付窓口 市民課（伊豆長岡庁舎）
受付時間 月・水・金曜日
8時30分～17時15分
火・木曜日
8時30分～19時

持ち物

- 顔写真を貼った個人番号カード交付申請書（窓口でも用意できます）
- 通知カード
- 本人確認書類（Aを2点またはA1点+B1点、通知カードを返納した場合はB2点でも可）※
- 住民基本台帳カード（お持ちの人のみ）

※本人確認書類について

（A）運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード、身体障害者手帳、在留カード、運転経歴証明書（平成24年4月1日以降のもの）などの顔写真付証明書

（B）「氏名・生年月日」または「氏名・住所」が記載され、市長が適当と認めるもの（健康保険証、年金手帳、社員証、学生証、預金通帳、医療受給者証など）

10月から「うぐいす色」

国民健康保険被保険者証を送ります

閩市役所国保年金課
☎055(948)2905

国民健康保険被保険者証（保険証）が、10月1日（土）から、これまでの藤色からうぐいす色に変わります。10月以降、病院などに行くときは、必ず新しい保険証を窓口に提示してください。保険証は9月下旬に世帯主あてに郵送します。

新しい保険証が届いたら氏名、生年月日、有効期限などを確認してください。保険証はカード式で、1人1枚ずつの交付です。台紙から保険証部分をはがしてお使いください。現在お手元にある保険証は、10月1日（土）以降、個人情報漏れないようご注意ください。破棄してください。

保険が変わったときは手続きを

退職などで国民健康保険（以下「国保」という）に加入するとき、または職場の健康保険への加入などで国保を脱退するときは、市役所への届出が必要です。

会社が国保の加入・脱退の届出をしてくれることはありません。

忘れずに届出してください。

■届出に必要なもの

▼国保に加入するとき

勤め先でもらった健康保険等脱退連絡票

▼国保を脱退するとき

勤め先でもらった健康保険等加入連絡票（または新しい健康保険の保険証）、国民健康保険証

■届出先

国保年金課（伊豆長岡庁舎）

※葦山・大仁支所では手続きできません。ご注意ください。

▼加入・脱退共通

認印、年金手帳、マイナンバーカード（通知カード）、窓口に来る人の本人確認ができるもの（運転免許証など）

平成28年度

秋の臨時福祉給付金

申請できるのは、平成28年1月1日時点で市の住民基本台帳に記録されている人です。支給対象と思われる人に申請書などを8月下旬から郵送しています。届いた書類を確認のうえ、申請手続きをしてください。



①臨時福祉給付金

対象 平成28年度の市民税（均等割）が課税されていない人

※課税されている人の被扶養者や生活保護受給者は対象外

給付額 対象者1人につき
3,000円（1回限り）

②障害・遺族年金受給者向け給付金

対象 ①の支給対象者のうち、障害基礎年金または遺族基礎年金を受給している人

※高齢者向けの年金生活者等臨時福祉給付金を受給した人は対象外

給付額 対象者1人につき3万円（1回限り）

【共通】

申請方法 申請書などを専用窓口へ提出、または返信用封筒で郵送

※申請書は2つの給付金共通です。両方の支給要件に該当する場合も、1枚の申請書で申請できます。

※審査の結果、支給対象にならない場合があります。

申請期間 9月1日（木）～12月2日（金）（土・日・祝日を除く）

専用窓口

▼大仁庁舎 8時30分～17時15分

▼あやめ会館 9時～17時

▼葦山支所 9時～17時

※あやめ会館、葦山支所の窓口は9月30日（金）まで

閩市役所社会福祉課（専用ダイヤル）
☎0558(76)8033

第三章 認知症と共に生きる

認知症の力ギは「早期発見」

「もし自分や家族が認知症になったら」頼れる人や場所がありますか。

現在、65歳以上の4人に1人が認知症であるといわれています。私たちにとって身近な病気である「認知症」ですが、困ったときに声をかけたり、手を差し伸べたりすることで、認知症の人や家族を笑顔にできることがあります。市では、認知症になっても

住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域で温かく支えるための仕組みづくりを行っています。

認知症初期集中支援チーム
専門職が認知症に関する相談に応じながら訪問し、初期支援を集中的（約6カ月間）に行い、自立支援のサポートをします。

認知症は早めの発見と対応が必要です。そのために、医療・介護・福祉が一体となった「認知症初期集中支援チーム」がお手伝いを始めました。



左：櫻田修医師（認知症サポート医）
右：村川正行介護支援専門員（認知症初期集中支援チーム員）

■こんなことが気になったらまず相談を

- ・同じ話を繰り返したり、聞いたりする
- ・物の名前が出てこない
- ・今日が何月何日かわからない
- ・財布やお金を「盗まれた」と思い込む
- ・季節に合った着衣ができない
- ・物事や身だしなみに無関心になったり、興味を失ったりする
- ・最近の出来事を忘れる

詳しい内容は「認知症と共に生きる」認知症ガイドブック」に掲載されています。保健福祉・こども・子育て相談センター（大仁庁舎）、各地域包括支援センター窓口、市ホームページなどで取ることができます。



認知症ガイドブック

■身近な相談窓口をご利用ください

認知症や介護についての相談に応じています。



相談窓口		電話番号	受付時間
地域包括支援センター	大仁地区	☎ 0558-76-7311	平日 8：30～17：15
	長岡地区	☎ 055-946-0692	
	葦山地区	☎ 055-949-9213	
保健福祉・こども・子育て相談センター（大仁庁舎）		☎ 0558-76-8010	平日 8：30～17：15
認知症コールセンター		☎ 0545-64-9042	月・木・土曜日 10：00～15：00

認知症を見守る「地域の力」

私たちの周りで温かく見守る地域の人たちに、話を伺いました。

① 伊豆長岡郵便局

（配達員）

一人暮らしや高齢者の人に郵便物を手渡しする際に声をかけています。また、配達をしていて気がかりな人がいた場合は、配達職員全体で見守っています。

（窓口職員）

ゆつくりとした声かけを心がけ、大きな金額を出金する人や何度も通帳の再発行手続きに来る人は、気に留めるようにしています。認知症の症



伊豆長岡郵便局の皆さん

状と思われるパニックの状態や大きな声をあげる人に対しては、「認知症サポーター養成講座」で学んだ接し方を思い出し、落ち着いて対応しています。

② アピタ大仁店

すべてのスタッフが「認知症サポーター養成講座」を受講しています。困った様子の人には特に配慮し、丁寧にゆつくりはつきりと声かけし、対応しています。また、「生



アピタ大仁店の皆さん

活を支えるさまざまな分野での連携と協力」に関して静岡県と包括協定を結んでおり、福祉の観点からも見守っています。

③ 土屋建設（株）

工事現場の数だけ、毎日そこに立つ人がいます。野菜の直売所では、野菜の数だけおなじみさんがいます。いつでも灯る会社の明かりが、誰かの駆け込み場所になれることがあります。地元で根付く建設会社として、いつも通りの私たちにできることがあります。これからも地域のひとと共に、認知症の人や家族を見守っていきます。



土屋建設の皆さん

■他にもこんな

サポートがあります

○認知症サポーター養成講座
認知症に対する正しい知識や対応方法を学び、認知症の人や家族を温かく見守る認知症サポーターを養成しています。市内中学校、専門学校、金融機関、交通事業者など、暮らしに身近な多くの機関で受講されています。



目印、サポーターのオレンジリング

○徘徊メール登録

市の同報無線と連動し、放送された行方不明者のお知らせをメール送信します。



QRコード

配信用登録アドレス
izunokuni-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.com

○徘徊高齢者等SOSネット
ワーク事前登録
事前に名前や住所、連絡先

などを登録し、1分でも早く搜索を始めるためのサービスです。登録届は保健福祉・こども・子育て相談センター、地域包括支援センター、市ホームページで取ることができます。

「気にかける」から
絆をはじめよう

「ひよつとしたら認知症かもしれない」一番初めに気づくのは自分自身だと言われています。少しずつ変化していく自身への不安や悲しみは、とても大きいものでしょう。

健康な人と同じように、認知症の人にも豊かな感情と自尊心があります。優しい声かけ、ちょっとした気遣い、温かい見守りが、認知症の人の大きな支えとなります。認知症の人にも安心して暮らせる伊豆の国市を、私たちの手で育てていきましょう。

次回、第四章（11月号）では、**生活支援施策**を紹介いたします。

いずのくに読書ウィーク・読書講演会



～聞かせ屋。けいたろうさんの「読み聞かせ」と「絵本講座」～

とき／10月23日（日）

ところ／中央図書館 2階視聴覚室

参加料は無料です！

☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

親子で楽しもう！「読み聞かせ」 申込不要

- 13:30～14:00（0歳から3歳向け）
- 14:10～14:40（4歳から小学校低学年向け）

「絵本講座」 事前申込制・先着順

絵本・読み聞かせについて楽しく学びましょう

- 15:00～16:00（50人限定）
- 9月6日（火）から中央図書館窓口または電話で申し込み

葦山図書館

休館のお知らせ

9月26日（月）～9月30日（金）

葦山図書館は、特別整理期間のため休館します。期間中はご不便をおかけしますが、ご了承ください。中央図書館は、通常どおり開館します。

図書館だより

今月のおすすめ ～立体造形美・仏像～

芸術の秋、願成就院の国宝、運慶作諸仏に会いに行くのであれば、仏師や仏像に関する本で、理解を深めましょう。



『荒仏師運慶』梓澤要（著）

少年の頃「醜い顔」とあざけられたがゆえに美に敏感となった運慶。新しい仏の姿の追求と祈りのはざままで格闘した天才仏師の野心、快慶との確執、絶頂期の病…。その生涯を描く歴史小説。【中央】



『仏像ぐるりの人びと』麻宮ゆり子（著）

京都の大学へ入学した雪嶋直久は、仏像修復師・門真のもとでアルバイトを始める。地味ながら奥深い作業に次第に引き込まれ、謎の仏像の正体を探る。【中央】

■たのしい読み聞かせ

秋の読書講演会は、親子向けおはなし会と絵本講座の二本立て。講師は、元保育士で聞かせ屋、絵本作家としても活躍する「聞かせ屋。けいたろう」さんです。一味違う男性の声の読み聞かせをお楽しみください。

図書館カレンダー
モバイル版QRコード

■『ほとけを造った人びと 止利仏師から運慶・快慶まで』根立研介（著）【中央】

■『運慶仏像彫刻の革命』西村公朝、熊田由美子（著）【葦山】

■『運慶と鎌倉仏 霊験仏をめぐる旅』瀬谷貴之（著）【中央】

■『仏像の見方 正しく理解する仏像のカたち』澤村忠保（著）【中央】

■『仏像がわかる絵事典』瓜生中（監修）【葦山】※児童書

9月の
休館日

中央図書館 5日（月）、12日（月）、19日（月・祝）、22日（木・祝）、26日（月）、30日（金）

葦山図書館 7日（水）、14日（水）、19日（月・祝）、21日（水）、22日（木・祝）、26日（月）～30日（金）

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/> ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

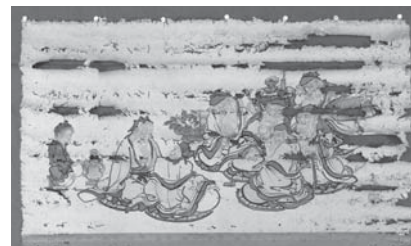
文化財通信

その135

江戸文庫所蔵資料の保存修理(その2)

☎ 市役所文化財課

☎ 055-948-1428



修理前の尚齒会図

江戸時代後期の文人画家として名高い、谷文晁（1763～1840）。今日でも、彼の作品は高い評価と人気を得ています。江川家とは若い頃から親交があり、老中松平定信の伊豆巡見に御用絵師として随行した際に、江川邸にも立ち寄っています。また、江川坦庵公に絵の手ほどきをした師匠のひとりでもあります。こうした関係から、江川文庫には、文晁の作品が複数点伝来しています。

その中のひとつに、『尚齒会図』があります。尚齒会とは、元々中国の風習で、長生きをした老人を祝う宴のこと。文晁は、縦54cm、横99cmの横長の画面に、白ひげ

公は、益財団法人江川文庫で所蔵する重要文化財「葦山代官江川家関係資料」の保存修理事業を進めています。8月号掲載の（その1）では、分厚い冊子形態の資料の修理についてお伝えしました。今回は、軸装された絵画の修理例を紹介いたします。



修理作業の様子

を蓄えた7人の老翁と、脇に控える1人の童子を描いています。おめでたい画題として、選ばれたものでしょう。さて、この尚齒会図、修理前

は非常に傷んだ状態でした。元来は掛軸だったものの、装丁のほとんどの部分が失われ、ほぼ、絹本着色の本紙（絵の本体部分）しか残っていません。その本紙も、強い折れ筋とそれに沿った激しい虫損で大きな穴が開き、触れるだけで破れる恐れがあるほどだったのです。

修理を担当した工房では、写真撮影と観察によつて詳細に破損状態を把握し、最適な修理方針を検討した上で、作業に臨みました。

損傷がひどいため、いったん表側に薄い紙を貼り（表打）、形態を安定させてから、傷んだ裏打紙を剥がす、という技法がとられました。虫の糞やしみななどの汚れを除去した後、本紙の繊維に合わせた材料で、



修理後の尚齒会図

欠損した部分を埋めていきます。傷みがひどいほど、困難かつ手間のかかる作業となります。次に表打紙を剥がし、肌裏の中裏の順で裏打紙を重ねます。さらに、裂（注1）や風帯（注2）、軸などの表装を、部分的に残っていた元の表具を参考に全て新調し、掛軸の形に仕上げていきます。こうして、開くことすらままならなかった谷文晁の作品は、展示し、観賞できる掛軸としての姿を取り戻したのです。

（注1）掛軸などの表具に用いられる布地

（注2）掛軸の上部（天）の部分についている2本の帯状の布

2016年 平成28年 ー 9月ー

休日の診療医 9:00～17:00



事前に病院、または田方中消防署へ電話、もしくは田方医師会のホームページでご確認ください。診療医が変わる場合があります。

▶田方中消防署 ☎0558-76-0119

▶田方医師会のホームページ
http://www.tagata-ishikai.jp/

4 (日)	▶蛇ヶ橋クリニック（函南町／内・消化器／☎055-970-0555） ▶紀平クリニック（伊豆市／皮膚・内／☎0558-72-5521）
11 (日)	▶リウトピアクリニック（函南町／リウマチ・リハ・内／☎055-970-1000） ▶今野医院（伊豆市／内／☎0558-75-7050）
18 (日)	▶函南平出クリニック（函南町／小児／☎055-978-1366） ▶エムオーエー奥熱海クリニック（浮橋／内・心療内／☎0558-79-1100）
19 (月・祝)	▶長岡リハビリテーション病院（長岡／内・神経内・リハ／☎055-948-0555） ▶すずき耳鼻咽喉科小児科（伊豆市／耳鼻咽喉／☎0558-72-0902）
22 (木・祝)	▶伊豆韮山温泉病院（中條／内／☎055-949-1466） ▶中島病院（伊豆市／小児・内／☎0558-87-0333）
25 (日)	▶花の丘診療所（奈古谷／ペインクリニック・内／☎055-949-6886） ▶つちやクリニック（田京／内・消化器・循環器／☎0558-77-1511）

☎ 問 伊豆の国市観光協会
055（948）0304

※募集は終了しています。また、当日参加もできません。

他 中島公園をスタート・ゴールとした、狩野川沿いのコース

時 9月24日（土）、25日（日）

コース 当日は、狩野川堤防上を中心に自転車が行きますのでご注意ください。

応援をお願いします！
ライド&ライド狩野川2016

☎ 問 伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合
0558（88）4500

所 伊豆市役所本庁2階特別会議室

時 9月27日（火）13時30分～17時

新ごみ処理施設
基本計画検討委員会

傍聴できます

催し・講座

お し ら せ 情報BOX

時	とき	講	講師
所	ところ	方	申込方法
内	内容	期	申込期限
対	対象・定員	他	その他
料	参加費	申	申込先
持	持ち物	間	問合せ先

ミツバチのお話と
みつろうクリーム作り

公民館講座

ハチを取り巻く環境のお話。さらにハチから取れる「蜜蝋」を使って、天然・良質なクリームを自分で作ってみませんか。

時 10月18日（火）

午前9時30分～11時30分
夜間の部19時～21時

※申し込み時、午前の部、夜間の部のいずれかを選択してください。

所 あやめ会館
調理実習室、研修室1

対 20歳以上の人 各20人（定員を超えた場合は市民優先で抽選）

※保護者同伴であれば、中学生以上の人も参加できます。

料 600円

テーマ リンパ腺がはれたら、いろいろな病気でリンパ腺ははれます。

時 9月26日（月）

17時30分～18時30分（開場17時）

所 順天堂大学医学部附属静岡病院
管理棟4階 第1会議室

講 小池道明教授（順天堂大学医学部附属静岡病院 血液内科）

対 100人

他 申込不要、参加無料

問 順天堂大学医学部附属静岡病院
地域医療連携室

☎ 055（948）3111

順天堂大学医学部附属静岡病院
市民公開講座

花咲く伊豆の国推進協議会

秋の花飾り教室

☎ 市役所環境政策課
0558-76-8002

市では、花と緑による美しい街づくりを目指し、市内の花壇づくりグループの皆さんをはじめ、各種団体による「花咲く伊豆の国推進協議会」を設立しました。今回は、協議会の主催で「ハンギングバスケット」と「寄せ植え」の教室を開催します。

時 9月25日（日）
Aコース：ハンギングバスケット教室
10:00～11:00
Bコース：寄せ植え教室
13:00～14:00

所 市役所大仁庁舎2階 第1・2会議室

講 （一社）日本ハンギングバスケット協会静岡県支部

対 各50人（先着順）

料 各1,000円

方 9月16日（金）までに電話で申し込みください。

☎ 問 市役所生涯学習課
055（948）1461

方 講 村上亜紀子氏（養蜂家）
10月7日（金）17時15分までに、電話または市ホームページから申し込みください。

栄養講座を開催します
糖尿病予備軍にご注意！

糖尿病予防で知っていてほしい健診結果の見方や、食事のとり方を学びます。1食分の野菜が手軽にとれるメニューの実習もあります。皆さんの参加をお待ちしています。

時 9月27日（火）9時30分～13時

所 韮山福祉・保健センター
20歳以上の市民 20人

対 300円

料 エプロン・三角巾（頭を覆うもの）・タオル・健康マイレージポイントシート

内 保健師・栄養士講話、調理実習

方 市役所健康づくり課

☎ 055（949）6820

家族のための精神保健福祉講座

ところ／東部総合庁舎別館2階 婦人センター集會室（沼津市高島本町）

対象／市内在住で、こころの病気（主に統合失調症）を患っている人の家族。原則として4回すべての講座を受講できる人 50人（先着順）

申込期限／9月30日（金）までに電話で申し込みください。

☎ 静岡県東部健康福祉センター福祉課
055-920-2087

	日程	内容
第1回	10月4日（火） 13:30～16:00	こころの病気の理解と治療について
第2回	10月13日（木） 13:30～16:00	薬との付き合い方
第3回	10月17日（月） 13:30～16:00	家族の対応の仕方と医療機関との付き合い方
第4回	10月26日（水） 13:30～16:00	家族と本人を支える地域の社会資源と制度

9月の保健事業

問 市役所健康づくり課
☎ 055-949-6820

市が行う9月の保健事業のご案内

【会場表記の説明】
『葦福保セ』
＝葦山福祉・保健センター

1日 (木)	●のびのび広場（葦福保セ） ■婦人科検診 （アクシスカつらぎ）
2日 (金)	■婦人科検診（大仁庁舎）
5日 (月)	■婦人科検診（葦福保セ）
6日 (火)	●3カ月児相談（葦福保セ） ●3歳児健診（葦福保セ） ■婦人科検診 （アクシスカつらぎ）
7日 (水)	●2歳児健診（葦福保セ）
8日 (木)	■婦人科検診（葦福保セ）
9日 (金)	■婦人科検診（大仁庁舎）
12日 (月)	■婦人科検診（葦福保セ）
13日 (火)	●フッ素塗布（葦福保セ） ●1歳6カ月児健診 （葦福保セ）
14日 (水)	●6カ月児相談（葦福保セ）
29日 (木)	■婦人科検診（大仁庁舎）
30日 (金)	●フッ素塗布（葦福保セ）

9月21日（水）から30日（金）は、
秋の全国交通安全運動期間です
安全をつなげて広げて 事故ゼロへ

一人ひとりが、自らの交通安全に関する意識を高め、
交通ルールを守り、交通マナーの実践に努めましょう。
交通安全運動の初日（7：00～7：30）は、市内10
カ所の交差点で早朝一斉街頭広報を実施する予定で
す。※雨天（少雨含む）時は中止

問 市役所地域づくり推進課 ☎ 055-948-1412



あなたの運動年齢はいくつですか？

チャレンジ・ザ・スポーツテスト

問 市役所スポーツ振興課 ☎ 055-948-1460

日ごろからスポーツを行っている人は自身の運動能力のバロ
メーターに、スポーツになじみのない人は体を動かすきっかけ
に、自分の体力をテストしてみませんか。

時 9月11日（日）受付8：50～10：30 終了（予定）12：30

所 葦山小学校グラウンド・体育館

※駐車場は葦山小学校駐車場のみです。

対 市内在住者（年齢は問いません）

持 運動できる服装、屋内外シューズ

他 当日受付。直接会場へお越しください。雨天時は体力テストのみ。

体力テスト 全種目受けていただきます

（1）全員共通種目

①握力②上体起こし③長座体前屈

（2）64歳以下種目

①反復横とび②立ち幅とび③20mシャトルラン

（3）65歳以上種目

①10m障害物歩行②開眼片足立ち③6分間歩行

スポーツテスト 種目を自由に選べます

①50m走②走幅とび③斜め懸垂 など

参加費
無料

種
目

応急手当普及員講習

一般公募

勤め先などで救急法を指導する
「応急手当普及員」を養成します。

時 10月5日（水）、6日（木）、7

日（金） 8時30分～17時30分

（3日間 計24時間）

所 田方中消防署3階 研修室

内 救命に必要な応急手当の基礎

実技、基礎医学などの指導要領

沼津市、清水町、函南町、伊豆

市、伊東市、東伊豆町、伊豆の

国市の在住者、または在勤者

30人（先着順）

料 無料

※当日使用するテキストは各自（有
料）で準備していただきます。詳細
は申込時に問い合わせください。

方 9月3日（土）から9月24日（土）

までに消防署で申し込み手続

きを行ってください。

問 田方中消防署

☎ 0558（76）0119

問 田方北消防署

☎ 055（978）0119

市商工会主催
伊豆の国創業塾

創業を考えているが何から始めれ
ば良いか、創業したが今後どうした
ら良いか、などの疑問や悩みをお持ち
の人は、ぜひご参加ください。

■創業セミナー

時 9月9日（金）、12日（月）

18時30分～21時30分

■個別相談

時 9月23日（金）、26日（月）

10時～16時（うち各1時間）

※個別相談はセミナー受講のうえ、
予約してください。

・共通・

所 市商工会 本所2階会議室

対 創業予定または創業3年以内

の人 30人（先着順）

料 無料

方 電話またはFAX（専用申込書

あり）で申し込みください。

申込書は市商工会ホームページ

でダウンロードしてください。

問 伊豆の国市商工会

☎ 055（949）3090

FAX 055（949）2740

URL <http://www.izunokuni.org/>

障害者就職面接会

参加企業は約50社。事前申し込み
は不要、参加無料です。

時 9月9日（金）12時45分～15時

所 キラメツセぬまづ 1階

内 多目的ホール

内 ▼就職希望の障がい者と企業の

個別相談・面接▼ハローワーク

その他支援機関の相談コーナー

複数社の面接に備え、履歴書は

複数枚用意してください。

問 ハローワーク三島

☎ 055（980）1302

募集

介護保険

認定調査員募集

募集人数

勤務期間

雇用日～9月30日

（以降3カ月更新）

勤務内容

市内および近隣市町の介

護保険認定調査

65歳未満でパソコン入力（ワー

ド、エクセル）のできる人（医

療や福祉の経験や資格のある

人優遇）

※要普通自動車運転免許

給料 調査1件あたり4,320円

社保・雇保無し

必要書類

①履歴書（A3版・写真添付）

②運転免許証の写し

③介護支援専門員・保健師・看護

師などの資格をお持ちの人は確

認できる書類の写し

必要書類を9月7日（水）まで

に郵送（当日必着）または持参

してください。

他 面接については書類審査後に

連絡します。

※9月13日（火）に開催される県主

催の認定調査員新任研修を受講す

る必要があります（未受講の人）。

詳細は直接問い合わせください。

問 市役所長寿福祉課

☎ 〒410-2396

伊豆の国市田京299-6

☎ 0558（76）8009

軽度生活支援研修

受講者募集

生活支援を必要とする高齢者が増

え、地域で高齢者を支える仕組みが

求められています。そこで、高齢者

への接し方、掃除・調理の生活支援

技術などの研修を行います。この研
修を受講することで、総合事業にお
ける訪問型サービスの訪問介護員と
して働くことができます。

時 9月29日（木）、30日（金）

9時30分～16時

所 あやめ会館2階 会議室

市内在住・在勤者 20人

料 無料

持 筆記用具

方 9月23日（金）までに電話で申

し込みください。

問 市役所保健福祉・こども・子育て

相談センター

☎ 0558（76）8008

防衛省採用試験

採用区分 ①防衛医科大学校看護学

科学生、②防衛医科大学校医学科

学生、③防衛大学校学生、④陸上

自衛官（看護）

時 ①10月15日（土）②10月29日（土）、

30日（日）③11月5日（土）、

6日（日）④11月26日（土）

期 9月30日（金）まで

※応募資格、申込方法などは直接問

い合わせください。

問 自衛隊三島募集案内所

☎ 055（989）9111

子育て

支援センター情報

開館時間 9：00～11：30
13：00～16：00

すみれひろば（四日町 234-1）

☎ 055-949-0823

たんぽぽひろば（三福 295-1）

☎ 0558-76-6006

市役所保健福祉・こども・子育て相談センター

☎ 0558-76-8008

9月

1日(木)	☎ 避難訓練 ☎ 避難訓練
5日(月)	☎ リズム遊び 10：45～11：15
7日(水)	☎ 制作 10：00～11：15 ☎ 制作 10：00～11：15
8日(木)	☎ 発達相談日 10：00～11：15 ☎ 制作 10：00～11：15 ☎ 制作 10：00～11：15
13日(火)	☎ おはなし会 10：30～10：45
14日(水)	☎ 身体測定・育児相談
15日(木)	☎ リズム遊び 10：30～11：00
27日(火)	☎ 誕生日会 9月生まれ、要予約 10：30～11：00 ☎ おはなし会 11：00～11：20
29日(木)	☎ 誕生日会 9月生まれ、要予約 11：00～11：20
30日(金)	☎ 身体測定

※ 26日（月）11：00～11：30
はFMいずのくに（87.7MHz）
で、支援センターの紹介をします。

土曜開館日

☎ 3日(土)・17日(土)

☎ 10日(土)・24日(土)

土曜開館の翌月曜日は
振替休館日

☎ 5日(月)

☎ 12日(月)・26日(月)

面倒、怖い、忙しいはダメ！！

定期的にがん検診を受けましょう

市役所健康づくり課 ☎ 055-949-6820

「精密検査が必要」と診断された精密検査受診者の2～3％の人が「がん」と診断されています。必ず受診しましょう。

【胃がん・大腸がん・肺がん検診が同じ日に受けられる医療機関】

伊豆保健医療センター（検診部） ☎ 0558-76-6820 土・日の日程があります 予約制（月～金の 13：00～17：00）	マンモグラフィサnder開催／10月16日（日） ※ 9月15日（木）から予約開始 胃がん・肺がん・大腸がん ※特定健診もできます。 9月3日（土）、8日（木）、17日（土）、 26日（月）（7：30～9：30）
長岡リハビリテーション病院 ☎ 055-948-0555	胃がん検診／予約制 月～金 9：00～10：00 大腸がん・肺がん検診／予約不要 月～金 9：00～11：30 火～金 14：00～17：00

おまかせください！出張包括支援センター

介護や医療、身体のこと、生活全般の悩みについて相談
に応じます。心の声を安心して出していただける機会です。
ぜひご利用ください。

時 毎月第2金曜日 13：00～15：00

所 アビタ大仁店1階 サービスカウンター向かい

相談員 大仁地域包括支援センター 専門職員

問 市役所保健福祉・こども・子育て相談センター

☎ 0558-76-8010

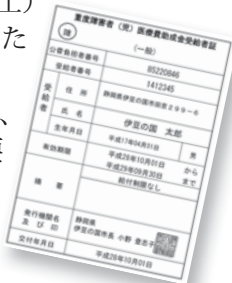
「重度障害者（児）医療費助成金受給者証」
の更新について

現在お持ちの重度障害者（児）医療費助成金受給者証の有効期限は
9月30日（金）までとなっています。10月1日（土）
から使用する受給者証については受給要件を確認した
後、9月末までに郵送します。

また、加入している健康保険証、振込先金融機関、
世帯状況に変更があった場合には変更手続きが必要
となりますので、随時、変更の届出をお願いします。

問 市役所障がい福祉課

☎ 0558-76-8007



子ども向け講座

長岡温水プール

■キッドビクス

エアロビクスを子ども用にアレンジ
したものです。

時 毎週火曜日

持 17時30分～18時30分

持 白の室内シューズ・飲み物・
タオル

■HIPHOP教室

初心者向けのクラスです。

時 毎週水曜日 19時～20時

持 室内用スニーカー・飲み物・
タオル

・共通・

料 未就学児 500円

小学生 1,000円

方 プール受付で申し込みください。

問 長岡温水プール

☎ 055（947）0176

熟年メッセージ大会

作品募集中

これまで培ってきた経験・知識を
メッセージに込め、社会に向けて発
信しませんか。テーマは自由です。
対 県内在住の人（5人以下のグ
ループ可）

応募形式

文章は2,000字以内

（400字詰の原稿用紙を使用）

映像（DVDまたはビデオテー
プ）、音声（CDまたはMD）は
いずれも10分以内

期 9月30日（金）までに郵送して
ください。

問 （公財）しずおか健康長寿財団

〒420-0856

静岡県駿府町1-70

☎ 054（253）4221

相談

出張！健康よろず相談

市役所伊豆長岡庁舎で、血圧測定
と肺年齢測定を実施します。来庁つ
いでに測定をしてみませんか。

時 ①9月7日（水）9時～11時

②9月28日（水）14時～16時

所 市役所伊豆長岡庁舎1階 総
合受付前

対 20歳以上の市民

問 （肺年齢測定は65歳未満で血圧
の薬を服用していない人）
市役所健康づくり課

☎ 055（949）6820

高齢者・障害者の
人権あんしん相談

虐待やいやがらせ、差別など、ひ
とりで悩まず、相談してください。

時 9月5日（月）～11日（日）
8時30分～19時

問 （土日は10時～17時）

静岡県地方務局

静岡県人権擁護委員連合会

相談電話番号（フリーダイヤル）

☎ 0570（003）110

がんと分かった人、治療中の人
相談場所があります

地域のがん相談支援センターに相
談してください。

問 県立静岡がんセンター（長泉町）

「よろず相談」

平日8時30分～17時

☎ 055（989）5710

問 順天堂大学医学部附属静岡病院

「患者・看護相談室／がん相談
支援センター」

平日8時30分～17時、土曜日

（第2除く）8時30分～12時

☎ 055（948）3111

問 沼津市立病院（沼津市東椎路）

「がん相談支援センター」

ファミリー映画上映会開催

とき／9月10日（土）14：00～

ところ／アクシスかつらぎ 大ホール

作品／ミニオンズ

入場料／無料（予約不要）

※福祉施設へ寄贈するタオル、または食品
をご持参いただければ幸いです。

問 田方地区労福協（山本）

☎ 0558-99-9800

平日8時30分～17時15分
☎ 055（924）5100

お知らせ

こども医療費
受給者証を送付します

現在お使いのこども医療費受給者
証の有効期限は9月30日（金）まで
です。9月末に新しいものを郵送予
定です。10月1日（土）からは新し
い受給者証をお使いください。

問 市役所保健福祉・こども・子育
て相談センター

☎ 0558（76）8008

■ 8月1日
きにゃんね大仁夏まつり
■ 8月1日
かわかんじょう

■ 8月3日
韮山狩野川まつり 2016
■ 8月4日
伊豆長岡温泉戦国花火大会

この夏、
いずのくに。



この夏の思い出は、何ですか。
市内では今年も、花火大会やお祭りなど多くの
イベントがありました。
数えきれない思い出の中に、「いずのくに」での
出来事がいくつかあります。



真っ赤に熟したおいしいスイカ

8月7日 田中山すいか祭りが開催

26回目の開催となる「田中山すいか祭り」が田中山公民館で開催されました。

約80玉用意された食べ放題のスイカはどれも真っ赤に熟し、甘くておいしいと大好評。食べ放題のほか、スイカの目方当てゲームや採れたて野菜の販売、しゃぎりの演奏があり、市内外から訪れた来場者たちで大いににぎわいました。

真っ赤なスイカにかぶりつく子どもたち▶



夏空の下、地酒と音楽を楽しむ

8月10日 長盛隊が地酒夜市を開催

伊豆長岡温泉を盛り上げるため活動する「長盛隊」。今回はアクシスかつらぎ前の広場で、地酒夜市を開催しました。

地ビールや地酒販売のほか、ライブ演奏や輪投げなど、子どもも楽しめる内容がめじろ押し。伊豆の地酒と音楽を楽しむために行われた同イベントは、大勢の市民で盛り上がっていました。

◀アクシスかつらぎの前は大盛り上がり

苦手な野菜も克服！

8月10日 親子料理教室を開催

市内の小学1～3年生と保護者を対象に、料理教室を開催しました。同教室は、親子で一緒に調理をすることで楽しさを知り、食習慣を大切にもらうことを目的としています。

野菜をたくさん使った献立でしたが、参加した児童は、「野菜はあまり好きじゃなかったけど、おいしくできた」と嬉しそうに食べていました。

一生懸命取り組む児童たち▶



し尿処理の必要性を知る

8月10・11日 し尿処理場見学会を開催

し尿処理場のしくみや必要性について理解を深めようため、し尿処理場見学会を葦山し尿処理場で開催しました。参加者は、老朽化が進む処理場の現状や、し尿処理のしくみについての説明を受けた後、実際に処理場内部を見学。また、処理前後でどれくらい水がきれいになっているかを確認したり、処理に使われる微生物を観察したりしました。

◀処理の様子を見学する参加者



反射炉の前で、いち、に、さんっ

7月18日 葦山反射炉でラジオ体操を実施

健康保持や早起きの習慣づくりのためのラジオ体操。昨年に続き、世界遺産葦山反射炉を会場に行われました。

スポーツ推進委員のワンポイントレッスンを受けた後、NHKのラジオ放送に合わせて体を動かしました。早朝にもかかわらず、子どもからお年寄りまで多くの市民が集まり、元気に体操をしました。

◀ラジオ体操で気持ちの良い朝をスタート

仲間と過ごす1泊2日

7月23・24日 インリーダーキャンプが開催

市子ども会連合会主催のインリーダーキャンプが「茅野っ子ひろば」で開催され、市内の小学生が参加しました。

川遊びや飯ごう炊さん、テント張りやキャンプファイヤーなど、初めての体験がたくさん詰まったプログラム。子どもたちは仲良く楽しく、協力し合い、1泊2日のキャンプを楽しみました。

班の仲間と協力し、カレー作り▶



「花のおもてなし」を推進

7月25日 花咲く伊豆の国推進協議会設立総会を開催

生活に“ゆとり”や“やすらぎ”を与える花や緑。花壇づくりを通じた地域交流や、花や緑に溢れたまちづくりを推進することを目的とした「花咲く伊豆の国推進協議会」。その設立総会をあやめ会館で開催しました。

設立総会終了後には、記念講演やハンギングバスケットの実演が行われ、多くの市民が参加しました。

◀設立総会の様子

ようこそ、サロールさん

8月3日 モンゴルから国際交流員が着任

当市とモンゴル国ソングノハイラハン区との都市交流および、国際交流の発展を目的として、モンゴル国から国際交流員が着任しました。

着任したのは、サロールトヤー・ハドバートルさん。日本語がとても上手な笑顔輝く女性です。サロールさんは市役所政策戦略課に勤務し、国際交流に関する事務や学校訪問などの活動を行います。

市長から委嘱状を交付されるサロールさん▶



ヒントは広報紙の中に。
全部読めばわかるかも。

お題：アナグラム
脳の活性度 ★★★★★

アナグラムは、ある言葉の文字の順番を入れかえて、別の言葉にしてあるクイズです。例えば「おれ、何歩？」という問題のもとの言葉は「ナポレオン」という感じです。

では、次の問題のもとの言葉は、いったい何でしょう。

どんな国 こんな国 伊豆の国～

（おんどでおんせいばりあ）

音頭で音声バリア

答え○○○○○○○○○○○○○○

毎月、正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼント！
下の応募方法をご覧ください。

【応募方法】

①はがきにクイズの答えと住所、氏名（フリガナ）、年齢、
②広報紙へのご意見・ご感想や身近な話題などを書き添え（必須）、9月14日（水）までに下記へお送りください。ご意見などは、広報で紹介させていただく場合があります。

【あて先】〒410-2292 長岡340-1
伊豆の国市役所市長公室

【先月の答え】「夏のおはなし会（なつのおはなしかい）」
正解者は30／30人

【図書カード当選者：順不同・敬称略】
後藤靖子、杉本精利、鈴木和美、西島安代、花村恵子
＊当選者へのプレゼントは、9月末ごろ発送予定です。

市の人口		
平成28年8月1日現在 ※（ ）内は先月比 単位：人		
住民登録人口	49,576	(-30)
世帯	20,953	(+1)
男:23,906 (-11) 女:25,670 (-19)		

市内交通事故発生状況		
平成28年7月1日～31日 ※（ ）内は昨年比 単位：件・人		
	件数	負傷者数
人身事故	25 (-3)	28 (-12)
うち高齢者	12 (+5)	9 (+5)
物損事故	102 (+11)	-
大仁警察署調べ ※物損事故は変動あり		

編集後記

▼初めて川に入ってわかんじょうを取材。足を滑らせてのカメラ水没危機が3回ほどあり、写真の出来よりもカメラが無事だったことに一安心でした。

▼毎回頭を悩ませるアナグラム。「無理矢理感が微笑ましい」なんて泣いちゃいそうなお便りをいただきました。理感増し増しですっ本

表紙より

神島地区で開催される伝統の奇祭「かわかんじょう」が、今年も狩野川神島橋上流で行われました。

上流からいかだを運ぶ「乗り手」と神島橋で待つ子どもたちは、「うっ、うっ、うあはい」と何度も声を掛け合い、その様子を多くの人が眺めていました。

おたより

●「歴パスのるゝら」に乗り、史跡をまわりたいです。
（大仁・71歳・女性）

●今年も防災訓練の日がやってきます。大規模災害が毎年発生しているので、災害に備え参加し、非常持出品の確認もしておきます。
（大仁・78歳・女性）

●今年のはじめて娘が狩野川祭りのステージで踊りを踊ります。小さな市民ですが、郷土の祭りを盛り上げてほしいと思います。
（四日町・37歳・男性）

●春に孫とヒマワリの種をまき、今では大きく育ち2m以上になってしまいました。夏はやっぱヒマワリですね。
（四日町・58歳・女性）

●広瀬プールの流れるプールが楽しいです。
（三福・8歳・女性）

●「葦山反射炉を愛する会」に入会しました。知れば知るほど歴史的価値を感じます。
（田京・64歳・女性）

広報紙への感想や身近な話題などをお寄せいただきまして、ありがとうございます。

たくさんのお便り、ありがとうございました。引き続き、皆さんからのお便りお待ちしております。

市内ごみの排出量		
平成28年7月1日～31日 ※（ ）内は昨年比 単位：t		
燃やせるごみ	1,089	(-32)
資源ごみ	328	(-17)
埋め立てごみ	16	(-2)
合計	1,433	(-51)
市民一人当たり 1,032.3 g		

表紙より

神島地区で開催される伝統の奇祭「かわかんじょう」が、今年も狩野川神島橋上流で行われました。

上流からいかだを運ぶ「乗り手」と神島橋で待つ子どもたちは、「うっ、うっ、うあはい」と何度も声を掛け合い、その様子を多くの人が眺めていました。

神島橋からいかだを眺める子どもたち

不用品活用バンク

不用品活用バンクに登録すれば、「ゆずってほしい」「ゆずりたい」人を探します。

◀ ゆずります ▶

ベビーバギー（12kgまで）
広辞苑・漢和辞典
サーフボード（手作り）
レポート用紙・ノート
電子レンジ
ベビー用 バスチェア

▶ ゆずってください ◀

テレビ（薄型16～18インチ）
軟式テニス用具一式
電動自転車（チャイルドシート付）
冷蔵庫（中型）
耕運機
子ども用自転車（高学年用）
電動ミシン
ロックミシン

■お詫びと訂正■

8月号で「ゆずります」に記載のあった耕運機は、正しくは「ゆずってください」です。訂正し、お詫び申し上げます。

市役所環境政策課
☎ 0558-76-8002

飼い主のいない猫の避妊、去勢手術費補助

申請方法が変わりました

市役所環境政策課 ☎ 0558-76-8002

広報6月号でお知らせした、飼い主のいない猫に対する避妊、去勢手術への補助金交付について、申請方法を簡略化しました。

対象／次の①および②に該当する人
①市内に住所を有する人
②市内に生息する飼い主のいない猫に対し、日常的に世話などをしている人

必要書類／
①交付申請書（環境政策課窓口または市ホームページで取得できます）
②飼い主のいない猫の生息する場所を示す案内図（示しにくい場合は窓口で相談してください）
③飼い主のいない猫を日常的に世話している状況の説明書
④申請者名義の通帳
⑤認印 ※手術前の写真を不要としました。

申請手続き／
手術を受けさせる前に、環境政策課に必要書類を添えて、手術を受けようとする日の3日前までに提出してください。
※「10日前までに申請」を「3日前まで」に変更しました。
補助金額、申請後の流れなどは、広報6月号をご確認ください。

9月11日（日）は 警察相談の日

～相談は大仁警察署または県警ふれあい相談室へ～

警察では、9月11日を「警察相談の日」と定めています。大仁警察署および県警ふれあい相談室では、各種犯罪被害や交通事故などに関する困りごとの相談に応じています。

◆大仁警察署 ☎ 0558-76-0110
◆県警ふれあい相談室
プッシュ回線 ☎ # 9110
ダイヤル回線 ☎ 054-254-9110
※110番は緊急通報ダイヤルです。
事件事故に関する通報は迷わず110番を。

エスピーくん

家庭教育講座

幼い命を守る防災講座（全2回）

「今、大地震が来たら」小さな子どもを持つ家庭では、不安も相当なはず。ママ同士で、安全な部屋作りや備蓄などについて一緒に考えてみましょう。

とき／10月6日（木）、20日（木）10：00～11：30
ところ／あやめ会館2階 実習室
対象／子育て中の人で、2回とも参加できる人
定員／20人（定員を超えた場合は市民優先で抽選）
講師／高良綾乃氏（沼津市災害ボランティアコーディネーター協会）

参加費／全2回受講で300円
申込方法／9月27日（火）17：15までに、電話または市ホームページから申し込みください。
その他／当日託児あり。希望する人は、申込時に併せて申し込みください。
市役所生涯学習課 ☎ 055-948-1461